◆地域活動

モズク漁場の可能性調査 (養殖試験)

八重山農林水産振興センター 赤嶺貴史、山田真之

1. 目的

八重山地区のモズク養殖業は、ここ数年、悪 天候や高水温の影響などにより生産が不安定化 している。そこで、このような環境の変化に応 じた生産が行えるよう、新たな漁場の確保が必 要となっている。また、新規漁業者の参入に備 えた漁場の拡大も必要となっている。

そのため、これまでに漁場として利用された ことのない海域について、養殖試験を通じて漁 場の可能性を検討することを目的とした。

2. 試験概要

1) 苗床漁場試験

陸上で種付けした網を竹富町小浜島地先(試験区A)、石垣市名蔵地先(試験区B)に展開して、苗床での芽出しの有無を確認し、苗床漁場としての適性を検討した。

<試験区A:竹富町小浜島地先>

環境:水深 1.5 ~ 2 m,砂礫,航路が近くフェ

リーなどの引波の影響あり

内容:5枚2セットを張り出し

経過: 平成 28 年 12 月 17 日沖出し

平成29年1月28日生育確認(6週間後)

平成29年2月20日(試験終了)

協力:八重山漁協組合員 大城洋一氏

<試験区B:石垣市名蔵地先>

環境:水深1.5~2m,アマモ場

内容:5枚2セットを張り出し

経過:平成28年12月24日沖出し

平成29年1月7日生育確認(2週間後)

平成29年2月10日生育確認(試験終了)

協力:八重山漁協組合員 玉城勝行氏

2) 本張り漁場試験

既存の苗床漁場で芽出しした網を石垣市崎枝 地先(試験区C)に展開して、生育状況を確認 し、本張り漁場としての適性を確認した。

<試験区C:石垣市崎枝地先>

環境:水深5~6m,砂地

経過:平成29年3月9日現場確認、鉄筋打設 平成29年4月10日芽出しした網を展開

平成29年5月2日生育確認、1枚追加

平成29年5月25日(試験終了)

内容:5枚1セットを展開,後日1枚追加

協力:八重山漁協組合員 高宮城勝夫氏

3. 結果

1) 苗床漁場試験

<試験区A:竹富町小浜島地先>

モズクの芽出しが確認できた。当該漁場は、 苗床でよく利用されるアマモ場とは違い、砂礫 が広がっており、雑藻対策の漁場として可能性 が期待された。航路を往来するフェリーの影響 で適度なゆらぎがあるなど、苗床として利用で きる可能性があるものの、試験では網全体に雑 藻が繁茂し、本張りまで持っていくことができ なかった。

<試験区B:石垣市名蔵地先>

モズクの芽出しが確認できた。当該漁場は、 これまで赤土などの影響が懸念され利用されて こなかったものの、アマモが繁茂しており苗床 には適していると判断された。試験でも芽出し が確認でき、本張りまで持って行くことができ た。

2) 本張り漁場試験

<試験区C:石垣市崎枝地先>

モズクは太く生長していたが、伸びが足りなかった。藻体の先端を確認すると何かで切られた様な状態になっていた。同じ時期に名蔵湾に設置されている小型定置網では、例年にないぐらいイスズミやアイゴ類が多く漁獲されており、また試験海域周辺で潜水漁を行う漁師からもイスズミが多いとの情報もあったことから、草食性の魚類によって食害を受けたものと推察された。後日、網を1枚追加設置したが同様の結果となった。

試験区A:竹富町小浜島地先

1	N24° 20′ 57.060″	ſ
	E124° 00′ 21.300″	10.
2	N24° 20′ 55800″	
	E124° 00' 17.400"	
3	N24° 20′ 52.620″	- 64
	E124° 00' 17.400"	- 13.
4	N24° 20′ 53,340″	
	E124° 00' 21.000"	

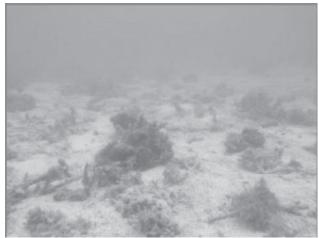


芽出し確認

4. まとめ

苗床漁場試験では、試験区 B の名蔵地先について漁場としての適性が確認できた。一方、試験区 A の小浜島地先では、芽出しが確認できたものの雑藻の繁茂もあり、漁場としての適性を判断できなかった。そのため、次年度以降、種付けや沖出しの時期を変えた再試験の実施を検討する。

本張り漁場試験では、試験区Cの崎枝地先において、モズクが太く生長することは確認できた。しかし、食害と思われる被害を受けて収穫に至らなかったことから、漁場としてはかなり見通しが厳しい状況。ただし、きれいな砂地が広がる有望な海域であることから、次年度、再試験の実施を検討する。



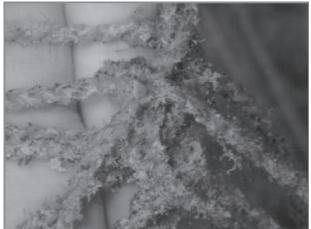


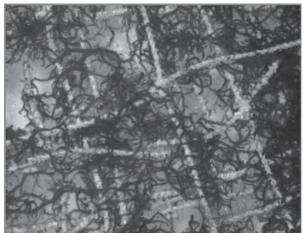
雑藻多い

試験区B:石垣市名蔵地先

1	N24° 23′ 03200″	
1	E124° 07′ 53.900″	S.
2	N24° 23′ 01 300″	1
	E124° 07′ 51.600″	
3	N24° 23′ 02.700″	0
, š	E124° 07' 50.600"	S.
4	N24° 23′ 04200″	
2	E124° 07' 52.400"	







芽出し生長した様子

試験区C:石垣市崎枝地先

4	N24° 25′ 05.400″
S (S)	E124° 05′ 24.240″
2	N24° 25′ 02520″
	E124° 05' 18.240"
3	N24° 24′ 50.760″
	E124° 05′ 19.320″
4	N24° 24′ 52.680″
3	E124° 05′ 25.860″



先端が切られたようになっている (食害か)



黒々しているが短い